

秋 10月

朝空は一面のうろこ雲。雲の合間から射す朝日と、冷氣に今朝は気持ちよく校庭を歩きました。

雨の降らない、暑くて乾いた夏が過ぎ、9月はやっと雨が降ったと思えば、関東を含めた各地で大雨。大変な被害が出ており、自然の猛威に改めて防災の意識を高めたところです。

呉市でも、9月末は、激しい雨で休校になる日があり、地域のお祭りは、雨でお神輿の行列が中止されました。太鼓とお囃子は、地区ごとに説教所等で行われていましたが、その音を聞きながらひとり、雨の中を、神社にお参りし、地域の安寧をお祈りしてきました。

昨日・今日は、北からの冷氣で、朝夕が涼しくなり、秋が周囲を覆ってきたように感じます。

夏の間、空に立ち上がっていた入道雲はすでになく、高い空に小さな雲片が群れとなって広がっています。このような雲を「うろこ雲」とか「鰯雲」とかいいますが、この鰯雲が姿を見せると。鰯が大漁となるともいわれます。

上空で暖かい空気と冷たい空気がぶつかってできる雲で、天高い

秋の象徴的な空の風景です。

教室をめぐり、各クラスの朝の会を見た際に、ふと空を見上げると、すでに雲は散らばり、お日さまが街を照らしていました。

今は1時間目。音楽の授業での歌声が聞こえています。これからしばらくの間、校内には1日中、合唱の歌声が響きます。来週は、中間試験があり、その後は文化活動発表会・合唱コンクール、運動部の新人戦と続きます。クラスで、各部でみんなの気持ちを一つにしていきます。

秋の行事が集中する時期、疲れで体調を崩さないように。天高く馬肥える秋、しっかりと食べ、寝て、動いて、充実した秋にしましょう。

白岳中学校長